

全国の皆さんに訴えます

憲法、民主主義破壊の「維新政治」を終わらせよう！

～大阪府知事、大阪市長選勝利へ皆さんのご支援をお願いします～

2015年11月6日

原水爆禁止大阪府協議会 理事長 岩田幸雄

11月22日投票で大阪府知事選挙と大阪市長選挙の「ダブル選挙」が取組まれています。

今回の選挙は、憲法と民主主義破壊の「橋下維新政治」に終止符を打ち、まともな大阪を取り戻し、府民・市民への権利侵害をやめさせ、橋下維新と安倍政権の「改憲タッグ」を断ち切る、きわめて重要な闘いです。この闘いを広範な住民との共同の力で勝利することは、改憲に走る安倍暴走政治にストップをかけ、我が国の民主主義を守る闘いに直結する重要な意義をもっていると考えます。

彼らは、口では「身を切る改革」を言いながら、「大阪都構想」をめぐる5月の「住民投票」では、数十億といわれる府民の税金や政党助成金を注ぎ込み、これが大阪市民に否決されたにもかかわらず、再びこれを争点にしようと画策しています。また自らの政党が分裂して政党助成金を奪い合い、「二重の党」状態と混迷しているにもかかわらず、「二重行政の解消」などというのは身勝手以外の何ものでもありません。

橋下維新の会による7年間の大阪府政と市政は、くらし・福祉の容赦ない切り捨て、「なんでも民営化」による公共施設の廃止・縮小、住民の声を無視し「選挙に勝てば何でもできる」という独裁的手法で憲法も民主主義を否定し、大阪に「対立」と「混乱」をひきおこしてきました。

このたびのダブル選挙にあたって、私たちは「維新政治ノー」、「まともな府政、市政を築く」の一点で、国政での政治的立場や他の政策が異なっても、力を合わせて維新政治に終止符を打つべく勝利をめざして闘います。

具体的には、知事候補には栗原貴子氏（前自民党大阪府議団政調会長）を、市長候補には、柳本あきら氏（前自民党大阪市議団幹事長）を自主的に支援して闘います。候補者と私たちの掲げる個々の政策・要求には違いもありますが、「維新政治」を退場させたうえで、「是々非々」の立場で臨み、各分野の運動を発展させることにより実現をめざしていきます。

選挙情勢は、マスコミ報道でも維新政治に対する一定の根強い支持も示され

ておりますが、私たちは「共同の力」、「草の根の力」、「論戦の力」を発揮して勝利をめざして地域・職場で激しい選挙運動を展開しています。

全国のみなさん

此のたびの大阪府知事・大阪市長選挙のもつ重要かつ全国的な意義を受け止めていただき、大阪から新しい政治の流れをつくり出すためには是非とも積極的なご支援を心からお願い申し上げます。

記

1. 大阪府、大阪市在住の親戚や知人、友人のみなさんに、電話なども使って「知事は栗原貴子（くりはらたかこ）」、「大阪市長は柳本颯（やなぎもとあきら）」、と支持を訴えて下さい。
2. 選挙活動に必要な資金カンパをお寄せください。
振込先は、
「ゆうちょ銀行」、口座記号・番号「00990-1-300700」
加入者名「原水爆禁止大阪府協議会」
3. 大阪での直接の選挙支援活動にご参加下さい。
支援行動に参加いただける方は、大阪原水協まで**Fax**、電話で連絡ください。
別途、個別に案内させていただきます。

集合場所は、いずれも大阪原水協事務所です。

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目3番4号
新谷町第3ビル210号

☎ (06) 6765-2552 Fax (06) 6765-2837

(地下鉄谷町線「谷町6丁目」下車、谷町筋南へ徒歩5分)

以 上